

2026年度久留米大学総合型選抜（実践型）A日程『出題の意図』
法学部

日 程	11 月 22 日	科目名	小論文	問題番号	
問題文は、民主主義の不完全さと、それでもなお民主主義を捨てきれない現実について論じている。 この文章を読んで、受験生が、民主主義について自分が持っているイメージを言語化した上で、そのメリットと問題点を考え、他に代替措置があるのか、ないとすればどうすればよいのか、特に地道に継続的により良い民主主義にするための取り組みはどのようなものかを考えてもらうことを意図している。 民主主義の問題は、政治と法律の両方にとって、基本的で重要な課題であるので、推薦入試に際して、問題意識を喚起することを意図している。 問題 1 基本的な漢字の知識を問うている。 問題 2 民主主義について自分が持っているイメージを言語化した上で、民主主義に対置されている優秀な少数者による政治についての考えを問う。問題文の理解力も問うている。 問題 3 問題文で主張されている、地道に継続的により良い民主主義にするための取り組みについて、自分の問題として考え、まとめる力を問うている。					